

四谷地区協議会だより

No.

13

第13号

平成27年11月発行



—ぼいす—
Voice

若葉一丁目界限

10



新宿区の文化財「東京若葉キリスト教会」

11



12



服部半蔵の墓

10

HOTEL DE MIKUNI

11

新宿三丁目界限

15



16



16

末広亭



17

17

新宿トラッド・ジャズ・フェスティバル

伊勢丹新宿本店

15

特集 再発見!
四谷の観光資源



詳しくは4~5頁をご覧ください



こんにちは町会長さん！

皆様のまちの町会長さんに、わが町の魅力を語っていただきます。
今回は**若葉一丁目**と**新宿三丁目**です。

Q1

地域の名物・名所、ご自慢をお教えください！

若葉一丁目町会

浄土宗専称山西念寺があります。そもそも文禄2年（1593年）麴町清水谷に、槍や忍びの達人、服部半蔵正成によって創設されたお寺で、約40年後にこの地に移転しました。半蔵は徳川信康の切腹で介錯を任せられたことを機に仏門に入ったと言われ、境内には信康公の供養塔もあります。

新宿三丁目町会

伊勢丹新宿本店・新宿マルイ本館を中心にショッピングが楽しめる、末広亭・新宿ピカデリー・新宿バルト9など文化にも触られます。

Q2

とっておきのお話や人気行事、面白こぼれ話を教えてください！

若葉一丁目町会

旧名を伊賀町といった当町会では、例大祭の折に赤半纏を着用します。これは伊賀半纏と呼ばれる赤筋の入った半纏に由来します。伊賀半纏は、大奥の御鍵番を勤めていた伊賀同心が、「みか様」という大奥の心優しい女性が着ていた赤筋の入った木綿半纏になぞらえたとされています。

新宿三丁目町会

7月には新宿通りでエイサー祭が、11月14・15日には末広通り周辺で新宿トラッド・ジャズ・フェスティバルが開催されます。

Q3

その他貴町会のPRなど、ご自由に記入ください！

若葉一丁目町会

幕末三舟のひとり山岡鉄舟の屋敷が現在の学習院初等科付近にあったほか、二・二六事件で暗殺された第30代内閣総理大臣斎藤実の私邸など、当町会は歴史上の多くの人物が暮らしたことも知られています。

新宿三丁目町会

ショッピング・末広亭・映画館・バラエティに富んだ飲食店など、楽しい所がいっぱいあります。皆様も是非、お出かけお立ち寄りください。



山岡鉄舟の屋敷があったとされる
学習院初等科周辺



新宿トラッド・ジャズフェスティバル

副所長 あいさつ



四谷地域の四谷保健センターから異動してまいりましたが、同センターの移転、再移転や建設では、何かとご不便をお掛けして申し訳ございませんでした。さて、出張所に参りまして半年が経ちまして、私が担

当しております「四谷のお宝さがし」では皆様の四谷に対する熱き想いに触れ、また「四谷まち歩き」では隠れた名所や面白いこぼれ話に触れ、「四谷の魅力」を肌で感じているところでございます。これからも地域の皆様方と行政の協働によります課題の解決に向け、皆さまと共に進んでまいります。今後ともご指導ご鞭撻を賜りますよう、よろしくお願ひ申し上げます。

四谷地区協議会事務局 四谷特別出張所副所長
五十嵐敏雄



平成27年4月22日 「第6期四谷地区協議会」が発足しました！

42名の委員が2年間の任期で活動します。
活動の様子は広報誌「声」Voiceでお伝えしていきます！



第6期四谷地区協議会 全体会

第2分科会

よんこれんのイベントに協力



白バイに
またがって
「はい、チーズ！」



おいしい
とん汁をどうぞ♪

去る9月6日(日)、四谷地区乳幼児支援機関関係者連絡会(通称:よんこれん)主催のイベント「第7回この夏を惜しんでおとなも子どもも水で遊ぼう!!」が、四谷ひろばグラウンドで開催されました。毎年恒例になった四谷地区協議会の第二分科会と民生児童委員協議会の協力で行ったとん汁の無料配布では、150杯のとん汁に子どもたちやその家族が舌鼓を打っていました。また今年は交通ルールを楽しみながら学べる、白バイ撮影会も開催。用意された小さな制服を着た子どもたちが白バイにまたがるたび、家族や参加者から歓声が上がりました。



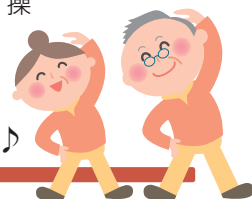
霞ヶ丘団地の集会所(左下)で行われていた体操教室

霞ヶ丘団地 体操教室終了

霞ヶ丘団地の集会所で開かれていた体操教室が、9月17日で終了となりました。隣接する国立競技場の建て替えに伴い、霞ヶ丘団地も取り壊しが決定、すでに約300世帯のうちほぼ半数が移転し、残り半数も2016年1月には転居する予定です。12名の参加者に話をうかがうと、「参加してよかったのは、団地のなかで新しい人のつながりができたこと。みんなが集会所で待っているとそこから続けられたんですね」「みんなで声をかけあい、おしゃべりしながら和気あいあいの教室でした」と、惜しむ声が続々と寄せられました。引きこもりがちな都会の高齢者にとって、絶好の運動と交流の場になっている体操教室。団地からの転居先はばらばらなため、今後代替教室を新設する予定などはありませんが、現在運営されているほかの体操教室の活性化を祈ってやみません。

平成27年度 四谷地区協議会主催 健康体操予定表

申込みなしでいつからでも、
ご都合に合わせて運動できます♪



会場名	開催日	受付時間	体操時間	参加費
四谷ひろば	毎週火曜	9時45分~10時	10時~11時	1回200円
		四谷ひろばでは、初回の受講に際し「大人のサロン」入会金(1年間有効500円)が別途必要となります。入会後は「大人のサロン」の他の講座の受講も可能です。		
★信濃町シニア活動館	毎週火曜	9時45分~10時	10時~11時	1回200円
若葉地区(ライトコート四谷)	毎週水曜	9時45分~10時	10時~11時	1回200円
★本塩町地域交流館	毎週金曜	9時45分~10時	10時~11時	1回200円
★新宿地域交流館	第1・3火曜	9時45分~10時	10時00分~11時30分 (体操+講義) 体によいお話の時間があります	1回200円
	第2・4木曜	10時15分~10時30分	10時30分~11時30分	
●四谷中学校・花園小学校	土曜日	9時45分~10時	10時~11時	1回200円

★印の地域交流館、シニア活動館の会場にご参加の方は、初回に各館の利用登録(無料)が必要です。身分証明証(健康保健証等)をご持参ください。

●花園小学校・四谷中学校会場は、学校と協議の上約3ヶ月ごとに会場が決定されます。開催日については必ず事務局へお問合せの上ご確認ください。

※霞ヶ丘町会集会所は、平成27年9月末日で終了しました。

特集

地域のための四谷観光ガイド

再発見！四谷の観光資源

第一分科会 観光まちづくり実行委員会

四谷が町として発展したのは、幕府の命で外堀が作られたことがきっかけといわれています。外堀造成の場所にあたる麹町界隈にあった社寺や商家などが、外堀の外に移転することになりました。そのうち多くは、隣接していた四谷に移転。社寺や商家が四谷に軒

を連ねるようになり、これが四谷の賑わいの始まりとなりました。

豊富な資源に恵まれて

それから約380年、江戸の面影を伝える名所旧跡から、迎賓館、新宿御苑、明治神宮外苑、また平成20年にオープンした「東京おも

を深く知るための観光スポットをめぐる「四谷まち歩き」の活動は、すでに28回を数えます。

ひとりひとりが観光ガイド

外国人観光客が増加し、日本の観光資源が見直されています。とはいえ、「四谷まち歩き」の活動は、観光客を四谷に呼び込むことだけが目的ではありません。

「ひとりひとりが観光ガイドをできるくらいに四谷に詳しくなり、また実際に誰かを案内することで、外の人から四谷がどう見えているか知る。そうして、地域への愛着を深め、将来を考えるのが、四谷まち歩きの目的です」（「観光まちづくり実行委員会」 田中健士リーダー）



委員のガイドで約2時間観光スポットを満喫

そんな貴重な観光資源を地域のひとびとに知ってもらい、四谷のよさを見直そうと、四谷地区協議会第一分科会の活動のひとつとして4年前に始まったのが、「観光まちづくり実行委員会」です。地元の人も楽しめる観光

コースをまとめた「四谷まち歩き手帖」を発行したほか、年約6回のペースで参加者を募り、四谷

四谷まち歩きとは？



「観光まちづくり実行委員会」によるまち歩きイベント。甲州街道界隈、新宿御苑駅前界隈など、四谷を6つの観光エリアに分け、名所旧跡、博物館や美術館から老舗商店まで、委員のガイドで魅力ある観光スポットをめぐる。年間約6回実施され、先着順で30名まで参加可能です。



まち歩き手帖は2冊。まち歩き参加者に配布している

四谷がもっと好きになる

観光スポット3選



国史江戸城外堀跡

四谷という町の始まりを知る

四谷の賑わいのルーツとなったのは江戸城外堀の建設でした。その外堀の一部は今も水辺として残っているほか、「四ツ谷駅」の麹町口にも、四谷門の石垣の一部が残っています。新宿、千代田、港の三区合同国史跡保全事業で案内板などが多く建てられているほか、地下鉄南北線「市ヶ谷駅」構内には、江戸城外堀造成の歴史も展示されています。



明治4年の四谷見附の写真に見える城門の一部が現在も残る(地図②)



市ヶ谷駅構内の「江戸歴史散歩コーナー」に移設された江戸城の石垣(地図①)



明治神宮外苑 聖徳記念絵画館

多くの歴史に立ち会った神宮外苑

明治天皇、皇后の遺徳を後世に伝えるために、青山練兵場跡に1926年に完成した明治神宮外苑。陸上競技場などのスポーツ施設とともに建てられたのが、明治天皇の偉業を描いた歴史画を展示する聖徳記念絵画館でした。その後、競技場は学徒出陣の壮行会の会場となり、戦後は1964年の東京五輪など、日本の多くの歴史を見てきた場所です。そして2020年の東京五輪・パラリンピックでは、メイン会場となります。



玉川上水水番所跡に建つ、水道碑記【すいどういしぶみのき】(四谷区民センター敷地内)(地図③)



新宿御苑の甲州街道側には、「玉川上水・内藤新宿分水散歩道」が整備されている(地図④)



内藤新宿分水散歩道

玉川上水に江戸の都市インフラを見る

玉川上水は多摩川取水口の羽村から四谷大木戸まで43kmの距離を、土地の高低差を利用して水を運ぶ人工的な水路。1654年に完成し、大木戸の水番所から、江戸市中に飲み水を届けました。当時100万人という世界最大の都市、江戸の飲み水を支えた水路でした。新宿御苑内にはかつての流れを再現した散策路も整備されています。



絵画館の名は知られていても、中は意外な穴場スポット。現在も約80点の絵画が展覧可能(地図⑤)

平成27年度「四谷まち歩き」スケジュール (平成27年7月～平成28年5月)

テーマ	日程
四谷地域の文化施設を巡る Vol.1 ～文学座、民音音楽博物館、聖徳記念絵画館～	7月18日(土) 終了
四谷地域の文化施設を巡る Vol.2 ～消防博物館、韓国文化院、東京おもちゃ美術館～	9月19日(土) 終了
内藤新宿まち歩き ～宿場町・内藤新宿の風情を訪ねて～	11月21日(土)
信濃町駅界限散策と神宮外苑いちょうまつり ～小さい秋を見つけて～	12月5日(土)
南寺町を訪ねて ～四谷ゆかりの歴史上の人物を巡る～	3月12日(土)
外堀の桜鑑賞と四谷見附界限を歩く ～春の外堀 桜を満喫～	4月9日(土)
甲州街道界限まち歩き ～四谷の歴史風俗を訪ねて～	5月21日(土)

内藤とうがらし頒布(春)

今年5月に行われた内藤とうがらし頒布会では、地域の皆様に「内藤とうがらし」の苗1000株を実費で販売しました。夏から秋にかけて、真っ赤なとうがらしの房が四谷のまちを彩っています。とうがらしの実はお料理でも大活躍! 四谷の名物になるように育て方や料理法をこの小冊子で紹介しています。(四谷特別出張所にて配布)



<http://428bt.com/page62>

第3分科会

第3分科会では、「生活環境・まち美化を考える」をテーマに活動しています。

ごみゼロ運動(春・秋)

春のごみゼロ運動では、中学生と地域の方で300人余りが新宿通りと外堀通りの清掃活動を行いました。四谷駅改札口での啓発活動にも積極的に参加し、元気いっぱいにより捨て禁止を呼び掛けてくれました。



四谷花いっぱい運動(春・秋)

「四谷花いっぱい運動」は、四谷小学校、四谷第六小学校、花園小学校で、地域の方と子どもたちが一緒に季節の花々の苗をプランターに植え込み、店や家の前に設置して、往来する人に楽しんでもらっています。四谷を花でいっぱいに! ポイ捨てしにくいきれいな街にしよう! という取り組みです。今年の春は「トレニア」と「ペンタス」を植えました。



ちいきの窓口

四谷地区協議会では、地域活動デビューのお手伝いをする「ちいきの窓口」を計画しています。今年度は、Web上で手軽に地域情報を入手出来るサイトを開設しました。

新しく四谷にいらした方は、

<http://www4.hp-ez.com/hp/428cal/page48>

『四谷カレンダー』で検索

四谷地区29町会の方は、

<http://www3.hp-ez.com/hp/428choren/page4>

『四谷地区町会連合会ホームページ』で検索

私にできることあるかな?



例えばどんなことがわかるの?

「お祭り」「盆踊り」「スポーツイベント」「まち歩きツアー」「防災イベント」などなど。四谷の町の魅力にふれ、生活にも役立つ行事カレンダーと紹介記事、リンクを見ることができます。ぜひ、このサイトにアクセスして行事に参加してみてください。今まで知らない顔が見えて四谷の町を楽しめると思いますよ!

自転車のルール、 区への対応は?

声

「歩道を歩いていたら、後ろから来た自転車に、邪魔とばかりにリンリン鳴らされました。自転車は車道を通行と聞いていますが、ルールやマナーはどうなっているの?」
 エコブームで町に自転車があふれ、自転車をめぐるトラブルが増えています。区への対応を、新宿区みどり土木部交通対策課に聞きました。

Q1 歩道、車道、自転車はどちらを走ればいいのか? また罰則はありますか?

A 道路交通法上、自転車は軽車両と位置づけられています。したがって、歩道と車道の区別のあるところは、車道通行が原則です。ただし、歩道であっても、「自転車通行可」の標識があるところは通行可能となっています。罰則については、今年6月から改正道路交通法が施行され、歩行者の通行妨害、一時不

停止などの危険行為で違反を3年間で2回以上すると、自転車運転者は「自転車運転者講習」を受講することが義務付けられました。

Q2 区は自転車のルールやマナーについて、どんな取り組みをしていますか?

A 新宿区では、歩行者と自転車の事故を防ぐため、警察、PTA、学校と連携して区内の小・中学校で交通安全教室を開いています。ルールやマナーのほかに安全な自転車の乗り方、簡単な整備の仕方わかりやすく説明しています。しかし、子どもは親の背中を見て育ちます。ルールやマナーの実践は、親子で、家庭で、近所で、地域で培うものと考えます。信号を守るといった初歩的なことから、大人が見本を示すことが大切です。

Q3 駐輪場についてまた、放置自転車・違法駐輪等の撤去についての取り組みは?

A 自転車利用の多い駅周辺には、十分な数だと言えませんが駐輪場や駐輪



整然と置かれた歩道上の自転車置き場

スペースを設けています。利用方法として、一時利用と定期利用があります。一時利用は、2時間無料ですがそれを過ぎると自動でキーが掛かります。また、公共用地に加え歩道も利用して整備を進めています。区内29駅に設置しています。
 放置自転車の撤去については、毎日区内のどこかで実施しています。長期間放置された自転車の撤去についても、区民からの情報やパトロールをもとに随時行っています。

Q4 自転車のシェアや地下立体駐車場の課題は?

A 自転車のシェアについては繁華街を控えた新宿では、使用の目的が多様と考えています。パーキング設置の余地が少ない等課題が多くありますが、導入している周辺区の情報を収集して検討していきます。また、既存の地下立体駐車場利用は出入りのスロープの勾配が自転車利用には課題だと考えています。

気づかう心で ルールとマナー

◆歩道の主役は歩行者です。一方軽車両に分類される自転車は、歩道と車道の区別があるところでは、車道を通行するのが原則です。◆例外で、歩道を通行できる場合もあります。歩道の主役にはなりません。歩道上では歩行者優先。自転車は徐行して、いつでも歩行者に道を譲らなければなりません。◆平成27年6月には道交法が改正され、危険行為を繰り返した自転車には、罰則も科せられるようになりました。たとえば歩道上では、徐行義務違反などが、この危険行為に当たります。◆今後も、自転車事故の加害者や被害者になるケースが見込まれます。罰則のあるなしにかかわらず、自転車は歩道の主役である歩行者への思いやりと敬意を持って、ルールとマナーの徹底を心がけましょう。



四谷のお宝さがし

～秘話・こぼれ話をご紹介～



戦後70年企画進行中！

今年度の「四谷のお宝さがし」発表会は2016年3月5日に開催が決定しました。発表会では毎年、地域の方々からご応募いただいたお宝を紹介するほか、実行委員がテーマに沿ったお宝をその足で探し、取材する「実行委員会企画」も発表しています。

たとえば2014年度は「四谷の和の老舗」がテーマ。四谷地区に数多く残る老舗を「四谷のお宝」としてとらえ、店の歴史や秘蔵のお宝、四谷への思いなどを取材し、スライドを使って発表しました。

そして第9回となる今年度の発表会では、戦後70年企画として「語り継ごう四谷の戦争体験」をテーマに、戦時中、四谷地区にお住まいになっていた方の体験談を、四谷のお宝として発表することになりました。

すでに取材はスタートしており、「焼け野原になった四谷で呆然と立ちすくんだ」という体験談や、「集団疎開の様子」など、戦争を体験された方々からの貴重なお話が集まっています。うかがった内容は最終的に映像などでまとめ、発表会でご覧いただく予定です。過去の四谷を深く知ると同時に、平和な未来への思いを新たにす今年度の実行委員会企画。発表会をお見逃しなく！

歴代のお宝探しに出品された戦争時代の品々



国旗への
寄せ書き



入隊時に
支給された雑囊



病院船として活躍した
橘丸のカンテラ



橘丸の浮き輪



ミズーリ号の模型

戦争時代のお写真をお持ちでしたら
事務局までお寄せ下さい。

編集後記

◆霞ヶ丘団地の集会所でおこなわれていた健康体操。国立競技場の建て替えに伴い、惜しまれながら終了が決まりました◆引きこもりがちで、一日無口で過ごすことの多い一人暮らしの高齢者にも積極的に声をかけ、近所で住民どうしが顔を合わせられる貴重な教室でした◆9月の最終日から2週間後に茶話会が開かれ、「また健康で元気で会いたいね」と互いに声をかけて解散となりました◆健康は、食事と運動、睡眠、そして会話。元気で再会できることを祈っています

編集委員会リーダー 野澤秀雄

訂正

声12号8ページ「四谷のお宝さがし」の記事中の【三栄町の「水野畳店」】との記載は、正しくは【本塩町の「水野畳店」】でした。訂正してお詫びいたします。

編集・発行 四谷地区協議会【事務局】(四谷特別出張所内)

〒160-8581 新宿区内藤町87番地
電話 03-3354-6171 FAX. 03-3350-9403
E-mail: yotsuya@city.shinjuku.lg.jp

次号は平成28年3月発行予定です。